

オープンイノベーションカンファレンスⅢ —アカデミアとつながる—

LIP.横浜では、中小・ベンチャー企業の研究開発・技術を実用化につなげていくため、様々な出会いの場の創出や連携に取り組んでいます。29年度に実施した「オープンイノベーションカンファレンス 2017」に続き、市内大学の有望な研究を紹介し、市内大学と中小・ベンチャー企業をつなぐオープンな場を提供し、新たなイノベーションの創出を加速させます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

概要

定員
100名

■日時:平成30年9月26日(水)13:00~18:00

◎締切:定員に達した時点で締め切ります。

■会場:TKP ガーデンシティ PREMIUM みなとみらい ホールE

(横浜市西区みなとみらい3丁目6-3 MMパークビル(みなとみらい線みなとみらい駅徒歩1分))

■発表大学:慶應義塾大学、東京工業大学、横浜市立大学

■テーマ:次世代のライフサイエンス産業の発展を拓く最先端のリサーチツール

■主催/公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 共催/横浜市経済局

プログラム	
13:00~	[開会挨拶]
13:10~	[基調講演] エーザイ(株)/筑波研究所エグゼクティブディレクター 菊池 寛氏 「企業の観点から見た各種 DDS 技術の有用性と課題」
	[発表]
13:40~	慶應義塾大学/理工学部生命情報学科 教授 土居 信英氏 「タンパク質の細胞質送達を促進するヒト由来ペプチドの発見と DDS への応用」
14:00~	東京工業大学/生命理工学院 生命理工学系 准教授 堤 浩氏 「ドラッグデリバリー材料とペプチド創薬のための設計ペプチドライブラリ」
14:20~	東京工業大学/科学技術創成研究院化学生命科学研究所 准教授 吉沢 道人氏 「芳香環ミセル ~水溶化の新技术を目指して~」
14:40~	慶應義塾大学/理工学部 生命情報学科 教授 岡 浩太郎氏 「細胞内 Mg イオンは新規なセカンドメッセンジャーか? ~マイナーリーグからメジャーへ~」
15:10~	慶應義塾大学/理工学部 物理情報工学科 准教授 塚田 孝祐氏 「MEMS 型細胞培養装置:培養層の酸素と物質濃度を制御・モニターする技術」

15:30～	横浜市立大学大学院/生命ナノシステム科学研究科 准教授 小島 伸彦氏 「微細構造を備えた肝細胞スフェロイドの有用性とその生産技術」
15:50～	横浜市立大学大学院/生命医科学研究科 創薬再生医学 教授 小川 毅彦氏 「組織・器官の成長と機能発現を可能とする新規培養法の開発」
16:10～	横浜市立大学/医学部医学科 循環制御医学 准教授 横山 詩子氏 「三次元血管モデルの有用性」
16:30～	東京工業大学/科学技術創成研究院 スマート創薬研究ユニット 関嶋 政和氏 「AI(人工知能)、MR(複合現実)、スーパーコンピュータによる効率的な創薬の実現を目指して」
16:50～	[閉会挨拶]
17:00～	[名刺交換]
18:00	

参加申込

- ◎申込先 : 木原記念横浜生命科学振興財団
- ◎申込方法: お名前・ご所属を記載の上、
E-mail[platform@kihara.or.jp]にてお申込みください。



LIP.横浜とは

横浜から、健康・医療分野(※)のイノベーションを持続的に創出していくことを目的とし、産学官金が連携して取り組むためのプラットフォームです。LIP.横浜では、企業・大学・研究機関で構成するネットワークから革新的なプロジェクトを生み出すとともに、新技術・新製品の創出にチャレンジするベンチャー企業・中小企業等の皆様を応援するため、様々な取り組みを行っています。

(※)健康・医療分野: 創薬、医療機器開発、診断技術開発、予防医療、再生医療、介護・福祉、健康サービスなど



◎ご取材いただける場合は、9月25日(火)12時までに、下記お問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先

「『LIP.横浜』について」 経済局ライフイノベーション推進課長 伊藤 敏孝 Tel : 045-671-2574
「本セミナーについて」 木原記念横浜生命科学振興財団事務局長 海老原雅司 Tel : 045-502-4810

※ 本件は、経済記者クラブにも配付しております。